

チーム医療安全研修会2023

--- 医療患者中心のチーム医療の安全推進 --- --- 平時と危機時の組織安全 ---

会期：2023年11月15日～12月14日
会場：オンデマンド視聴（期間中、録画を繰り返し視聴可能）
主催：国際医療リスクマネジメント学会
後援 医療安全推進機構、日本医療安全推進学会

受講対象者： 学会員（国際医療リスクマネジメント学会もしくは日本医療安全推進学会）、臨床リスクマネージャー、医療対話推進者、医療施設経営者、医療安全管理者、歯科安全管理者、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、医科医師、歯科医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、放射線技師、臨床検査技師。

趣旨： 本教育プログラムは、高度な医療安全活動のために必要となる、チーム医療による医療安全に関する基本技術の習得を与えるものです。参加者には受講証明書を発行いたします。

参加者は学会認定資格「チーム医療安全」の認定試験を受験することができます。

本研修会は学会認定「医療安全高度専門家」資格制度、学会認定「医薬品安全高度専門家」資格制度、学会認定「看護安全高度専門家」資格制度、学会認定「医療安全アドミニストレーター」資格制度、ならびに学会認定「医療護安全トレーナー」資格制度における必須科目でもあります。

※ TeamSTEPPS の小グループ実習を含みます。

（第1日目）

10:00-10:40 (講演) 医療安全管理者からみた当院でのチーム医療活動
三上 久美子 (横浜市立みなと赤十字病院 医療安全推進課長)
10:45-11:25 (講演) 医療倫理の立場からのチーム医療での危機対応への提言
浅井 篤 (東北大学医学系大学院医療倫理学教授)
11:30-12:00 (講演) 医療安全における平時組織と危機時組織の諸課題
酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)
13:00-14:20 (講演) 患者中心の医療のあり方
高本 眞一 (日本心臓血管学会名誉会員、東大名誉教授、賛育会病院長)
14:35-17:00 (演習) チーム力強化に関する実技指導
鈴木 高弘 (横浜薬科大学 薬学部 実務実習センター准教授)

（第2日目）

09:00-09:40 (講演) 医薬品安全のためのチーム医療のあり方 --- 平時と危機時の両局面から
高山 和郎 (東京大学医学部附属病院薬剤部、日本病院薬剤師会理事)
09:50-10:30 (講演) 院内感染におけるチームマネジメントのあり方
堤 武也 (東大病院感染症内科教授)
10:40-12:00 (講演) 医療安全でのリーダーシップ --- 米国の代表的事例
鈴木 高弘 (横浜薬科大学 薬学部 実務実習センター准教授)
13:00-13:40 (講演) 患者中心の医療の定義
竹村 洋典 (東京女子医科大学病院総合診療科教授、元東京医科歯科大学総合医療教授)
13:50-14:30 (講義) 平時でのチームミーティングの進め方
井手口 直子 (帝京平成大学薬学部教授医療コミュニケーション学)
14:40-15:20 (講義) 平時のリーダーシップ
竹村 和久 (早稲田大学文学学術院 文学部心理学教授)

参加申込締め切り：2023年12月11日(月)

参加費は下記ホームページに掲載した申込書をご覧ください。

チーム医療安全研修会2022

国際医療リスクマネジメント学会本部内
〒113-0033 東京都文京区本郷4-7-12-102
(Tel) 03--3817-6770 (FAX) 03-6801-6987
(電子メール) head.office01@iarmm.org

研修会ホームページ <http://www.iarmm.org/J/TEAM2023/>